

(仮訳)

ロシア連邦政府

決定

2022年12月23日付第2398号

モスクワ

ロシア連邦における外国投資実施状況監督政府委員会による、ロシア連邦の財政的安定保障のための経済的性格の追加暫定措置の実施を目的とした許可および個別のロシア連邦大統領令によって定められるその他の許可の交付、ならびに上記目的のためのその他の権限の行使の規則への変更の承認について

ロシア連邦政府は以下を決定する：

1. 2022年3月6日付ロシア連邦政府決定第295号「ロシア連邦における外国投資実施状況監督政府委員会による、ロシア連邦の財政的安定保障のための経済的性格の追加暫定措置の実施を目的とした許可および個別のロシア連邦大統領令によって定められるその他の許可の交付の規則の承認、ならびにロシア連邦における外国投資実施状況監督政府委員会規程の変更について」（ロシア連邦法令集、2022、No.11、掲載番号1689；No.14、掲載番号2260；No.16、掲載番号2669；No.24、掲載番号4056；No.30、掲載番号5638；No.39、掲載番号6625；No.46、掲載番号8001）によって承認された、「ロシア連邦における外国投資実施状況監督政府委員会による、ロシア連邦の財政的安定保障のための経済的性格の追加暫定措置の実施を目的とした許可および個別のロシア連邦大統領令によって定められるその他の許可の交付、ならびに上記目的のためのその他の権限の行使の規則」への、ここに添付する変更を承認する。
2. 本決定はそれが公布された日をもって発効する。

ロシア連邦政府議長 M. ミシュスチン

ロシア連邦における外国投資実施状況監督政府委員会による、ロシア連邦の財政的安定保障のための経済的性格の追加暫定措置の実施を目的とした許可および個別のロシア連邦大統領令によって定められるその他の許可の交付、ならびに上記目的のためのその他の権限の行使の規則への

## 変更

1. 第1項において：

- a) 「aの1号」の「(以下、外国債権者)」という文言を削除する；
- b) 以下を内容とする「k」、「l」号を追加する：

「k) 非友好的行動を実行する外国国家との関係を有する者同士の間で、および非友好的行動を実行する外国国家との関係を有する者と非友好的行動を実行する外国国家との関係を有する者ではない外国人の間において行われる取引（オペレーション）であって、株式会社（金融機関およびノンクレジット金融機関を除く）の株式を保有する、利用する、および（もしくは）処分する権利、またはそうした株式会社の経営の条件および（もしくは）それらの会社が行う事業活動の実施の条件を定めることのできるその他の権利の設定、変更または終了に直接および（または）間接につながるもの；

l) ロシアの金融機関、保険機関、非国営年金基金、マイクロファイナンス会社、または株式投資ファンド、共同投資ファンドもしくは非国営年金ファンドの管理会社の定款（拠出）資本金を構成する株式、持分（出資金）の1%超、あるいはそうした株式、持分（出資金）に伴う議決権の1%超を保有する、利用する、および（もしくは）処分する権利の設定、変更または終了に直接および（または）間接につながるような取引（オペレーション）で、そうした取引（オペレーション）の当事者の少なくとも一方（受益者）が、非友好的行動を実行する外国国家との関係を有する者である場合。」。

2. 第4項の、「非友好的行動を実行する外国国家と関係を有する者、」という文言のあとに、「または非友好的行動を実行する外国国家と関係を有する者ではない外国人、」という文言を追加する。

3. 第5項において：

- a) 第1段落の「第1項の「a」～「d」および「i」号」という文言を、「第1項の「a」～「d」、「i」、「k」および「l」号」という文言に置き換える；
- b) 「a」号を以下の文言に変更する：

「a) 取引（オペレーション）の目的、対象、内容、主要条件に関する情報、許可の予定有効期間に関する情報を含む、委員会宛の、自由な書式による取引（オペレーション）実行（履行）許可発行願い（その結果として事業体またはパートナーシップの定款（拠出）資本金を構成する株式、持分（出資金）またはそうした株式、持分（出資金）に伴う議決権を保有する、利用する、および（もしくは）処分する権利が直接および（もしくは）間接に設定される、変更されるまたは終了することになるような取引（オペレーション）の実施に対する許可の発行願いを提出する場合には、取引（オペレーション）の実行（履行）許可発行願いには、そうした株式、持分（出資金）の数、またはそうした株式、持分（出資金）に伴う議決権の数が記載される）；」。

4. 第11項第1段落の「第1項の「a」～「f」および「i」号」という文言を、「第1項の「a」～「f」、  
「i」、「k」および「l」号」という文言に置き換える。